

教育の里づくり 学校じまん・園じまん 21 ～国東市立安岐中学校～

財前俊弘校長 生徒数2306名
0978-67-0006

国東市立安岐中学校

統合40周年を迎えた今、これまで生徒たちの頑張りや築き上げてきた体育面や文化面等での輝かしい実績の陰で、改めて地域や保護者の方からの支援の有り難さを感じています。保護者による平和集会での「群読」や文化祭での「豚汁作り」、市や国際人育成会の援助による「韓国交流事業」、歴代校長・教頭・PTA会長で作る「光広会」等と、恵まれた教育環境により伝統と校風がつけられてきています。

「40周年記念式典」「40周年記念行事パネルディスプレイセッション」「人権教育確立推進事業公開研究発表会」を着々と取り組めたのも、生徒や職員の努力は勿論、地域の方や卒業生、PTAのご協力のおかげです。

今年度の学校教育目標に、「統合40周年の安岐中生へ『やる気』『思いやり』『たくましさ』を持った生徒の育成」を掲げ8ヶ月間取り組んできました。統合40年スローガン「CHANGE」のように、落ち着きのなかった生徒の授業態度も、先生方の頑張りや、保護者の方の連日に及ぶ見守り活動やあいさつ運動で「安岐中生は変わってきましたね」と言われています。

生徒たちも体育大会や文化祭の大成を日常活動につなげるため、「絆アンケータ」による授業態度やいじめの実態調査への恩返し等、生徒会・専門部活動を中心に自治力アップに取り組んでいます。

これからも「みんなから愛される安岐中生」をめざし、最後まであきらめない積極的な取り組みを進めていきたいと考えています。



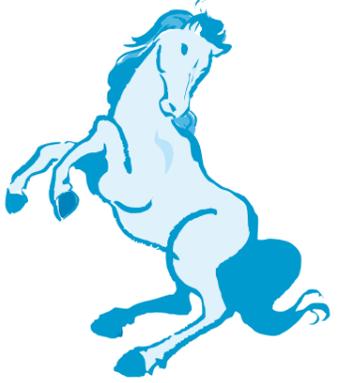
小中学生「体力・運動能力調査」結果

今年は馬力のある人を目指して体力づくり

1学期に市内各小・中学校で行った体力・運動能力調査の結果がまとまりました。昨年度は国東市平均が全国平均を上回る調査項目の割合は20.1%に留まっていたが、今年度は42.4%に向上しました。

H25体力・運動能力調査結果

調査項目	握力		上体起こし		長座体前屈		反復横とび		20mシャトルラン		50m走		立ち幅跳び		ボール投げ	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小1	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
小2	○	○		○				○	○	○	○			○	○	○
小3			○	○				○	○	○	○			○		○
小4		○	○	○				○	○	○	○					○
小5		○	○	○				○	○	○	○					○
小6		○														○
中1								○	○							
中2						○		○								
中3																○



○は国東市の平均が全国平均を上回っている調査項目(144項目中61項目：42.4%)

●小学生の体力が飛躍的に向上

全国平均を上回った調査項目数(96項目)が、昨年度の22項目から56項目になり、なんと2.5倍も伸び、全国レベルをかなり上回る結果となりました。

これは、ひとえに各小学校が家庭と連携しながら、子どもたちの体力を高めるために様々な取り組みを行ってきた成果です。今年度から市内の各学校では、体育の授業以外にも休み時間を利用して運動に親しむ活動「一校一実践」を始めています。

「一校一実践」の取り組みの例

- ・校庭にある遊具を使ったサーキットトレーニング
- ・縄跳び、ダッシュ、持久走等の運動を組み合わせた活動

また、体育の授業の初めには、子どもたちの実態に応じたストレッチや筋トレ等の運動(基礎体力づくりトレーニング)を取り入れています。さらに、家庭と連携して、毎日10分間の家縄(家庭での縄跳び)にも取り組んでいます。

●中学生は低下傾向

一方中学生は、全国平均を上回る調査項目数(48項目)が昨年度の7項目から、わずか5項目に低下しました。市内の中学校は全員部活制を取り入れているため、毎日運動する生徒の割合は83%と高いのですが、残念ながら体力の向上に結びついていません。

中学校では、部活動の練習メニューの改善や「一校一実践」の内容の見直し、実施率の向上など、まさに待ったなしの改革が必要です。

●家庭や地域で体力づくり

国東市教育委員会としては、児童生徒が市内のどの学校・どの学級に所属していても、十分に体力をつけることができる状況を作っていきたいと考えています。各学校で充実した取り組みを行っていくことはもちろんですが、保護者のみなさんにもご協力をお願いします。

- ・なるべく小学生の家縄に週に一度は付き合い、上達ぶりを認める。
- ・登下校の送り迎えをせず、子ども自身の力で登下校(自力登校)させる。

今年は「ウマ年」です。「心をもってせざれば「名馬」生まれず」と昔から言われています。たくましく「馬力」のある子どもを育ていくために“親の愛情”が試されるときです。学校・家庭・地域が子どもたちの体力を伸ばすために、できることから取り組みを始めましょう。

問い合わせ 教育委員会 学校教育課 ☎ 0978-73-0066

『第2次国東市総合計画(案)への意見を募集します』

募集期間
1月9日(木)～22日(水)

市では、情勢の変化や、新たな政策課題に対応するため、昨年市報1月号でお知らせしました通り、現在「総合計画」を全面的に改訂しています。この計画は行政運営の基本に位置づけられるものです。

昨年度から、策定に向けて、市民五千人を対象とした「住民アンケート」や、「地域審議会」、「総合計画有識者懇話会」への意見照会や「国東市総合計画審議会」を通じた検討を実施してまいりました。

このたび、総合計画の原案がまとまりましたので、市民の皆様にご意見を募集します。



◎募集対象

市内在住・在勤の方

◎閲覧場所

アストくにさき事務室前/国見総合支所地域市民健康課前/武蔵総合支所玄関ロビー/安岐総合支所地域市民健康課前
国東市ホームページ

◎意見の提出方法

住所・氏名・電話番号を明記の上、所定の用紙により提出してください。(用紙は閲覧場所に備え付けています。また、ホームページから取得できます) ※電話や口頭での意見は受付できません。

◎提出場所

国東市役所政策企画課(本庁3階)へ持参するか、閲覧場所にある「市長への意見箱」に投函してください。受付時間 午前8時半～午後5時まで(土・日・祝日は除く)

※開館・開庁の場合この限りではありません。

■郵送 〒873-0502

国東市国東町田深280番地2

国東市役所政策企画課行き

※1月22日必着

■FAX 0978-72-11822

■電子メール

kikaku@city.kunisaki.lg.jp

◎寄せられた意見の取り扱い

意見に対する個別の回答は行いません。意見は賛否自体を問うものではありません。